

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⒼ表示です。

BOX No. 180307

車両情報	スズキ アルト マツダ キャロル	平成26年12月~30年12月 平成26年12月~30年12月	HA36系 HB36系	1/2ページ	ES-89 Light	Type N.L. (純正キーレスエントリー付き車のみ)
	❗ プッシュスタートシステム (イモビ) 無し車のみ					Opt. ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

❶ カバー類の外し方

- ① コラムカバーを外す… (下側にネジ1本)
- ② 右サイドステップカバーと右サイドカバーを外す。
- ③ グローブBOXを外す。

❷ ドア開閉検出について…セキュリティ機能をする場合等

※全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された2箇所に接続してください。…BCM裏面の24P灰色カプラ内の2箇所接続すること。
接続には、別売のドア検出ユニット (商品コード: EP030) が必要です。

- ❶ CN2のPポジション (青色) を必ず配線してください。 (配線先は下記参照)
A/T車認識設定は、フットブレーキを使って行います。 (左下記の手順を参照)

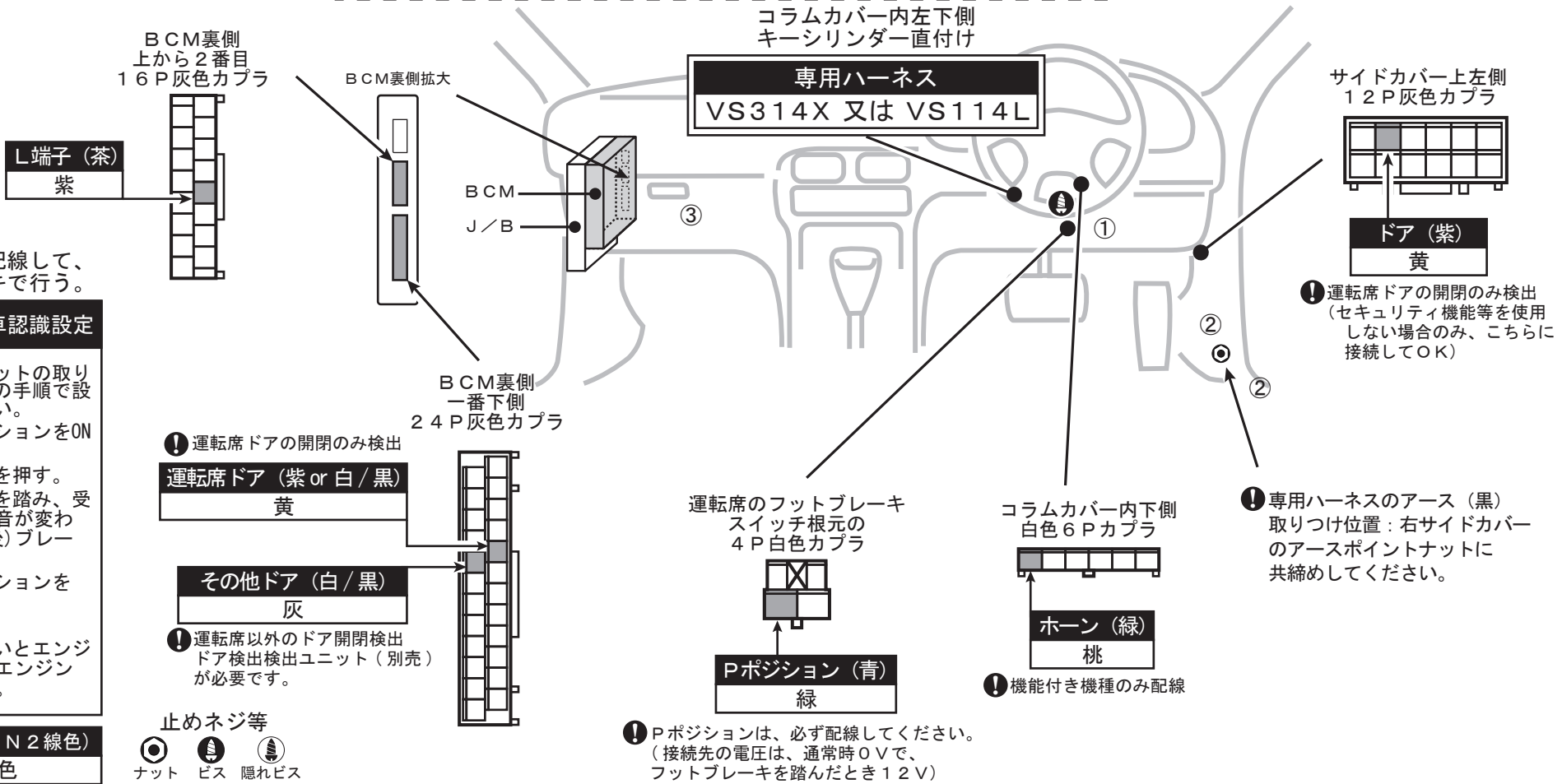
- ❶ Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機CN2緑色)
車両配線色



❶ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

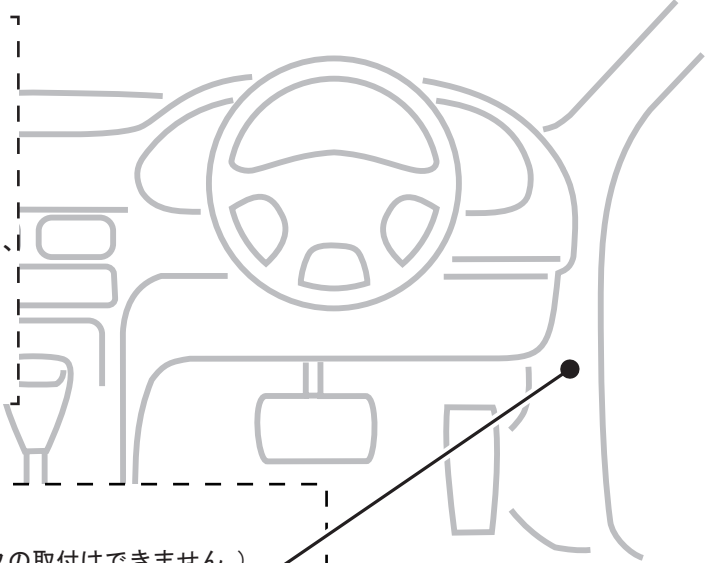
BOX No. 180307

車両情報	スズキ アルト	平成26年12月~30年12月	HA36系	2 / 2 ページ	ES-89 Light	Type	N.L. (純正キーレスエントリー付き車のみ)
	マツダ キャロル	平成26年12月~30年12月	HB36系			Opt.	ドアロックリレーNLⅢ(EP070)

❗ プッシュスタートシステム (イモビ) 無し車のみ

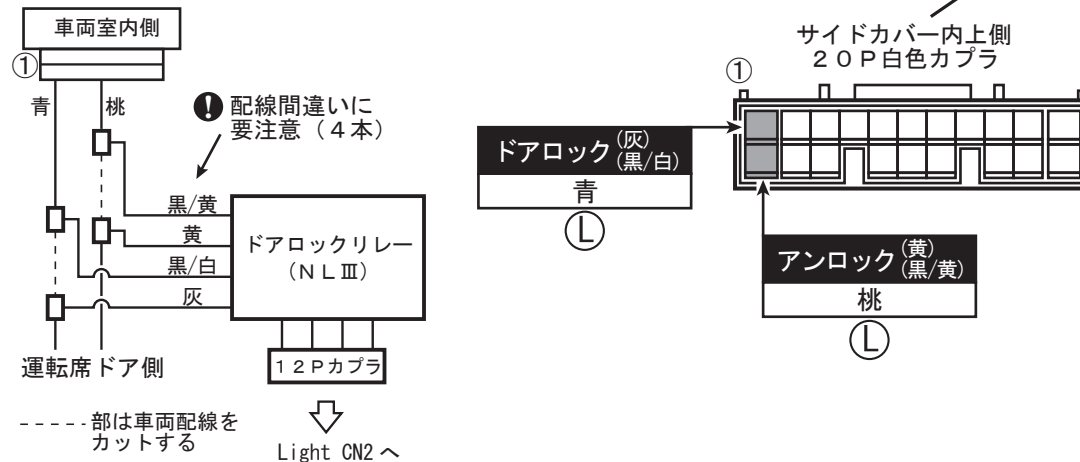
❗ 使用上の注意事項

- ① エンジンスターターを使用した場合は、必ずエンジンを止めてから乗車するようにしてください。
…エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める、またはドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンが止まるようにする。
・エンジンスターターでアイドリング中は、車両のキーレス(スマート)エントリー操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。
・なお、エンジンスターター(ProLightシリーズ)のリモコンによるアンロック機能は、アイドリング中も停止後も作動します。
- ② 車両に装着されているセキュリティアラーム(盗難発生警報装置)とエンジンスターターのセキュリティ機能は、併用(同時に使用)しないでください。…誤作動の恐れがあります。
・車両に装着されているセキュリティアラームは、エンジンスターターでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。
…基本的には、エンジンスターターのセキュリティ機能を使用してください。
・車両のセキュリティアラームを使用する場合のみ、必ず車両のキーレスエントリー操作等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。



ドアロック・アンロック

- ❗ 純正キーレスエントリー付き車のみ
(純正キーレスエントリー無し車は、ドアロック/アンロックの取付はできません。)
- ❗ ドアロックリレーNLⅢが必要です。



配線内容 (受信機CN2線色)
車両配線色

❗ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。